

年表

1999 年（平成 11 年）

政 治 ・ 社 会	大 谷 派
1.7 自民・自由両党、国連平和維持軍（PKF）参加を合意。 2.28 広島県立高校校長、卒業式の「日の丸・君が代」実施問題を苦に自殺。 3.1 対人地雷全面禁止条約発効。 3.2 小渕首相が日の丸・君が代を国旗・国歌にすべく法案作りを指示。 3.24 東京地裁にて、東京都知事の即位の礼、大嘗祭^{だいじょうさい}への参列に合憲の判決。（東京・即位大嘗祭訴訟）。 3.24 NATO 軍、ユーゴスラビア・コソボ自治州のアルバニア系住民の独立紛争で国連安保理決議なしに空爆。（コソボ紛争）。 4.6 戦争中、日本鋼管で強制労働やリンチされた韓国人労働者、損害賠償等の訴訟で外国人被害者初の和解。 4.11 東京都知事選で石原慎太郎当選、大阪府知事選で横山ノック再選。 5.7 情報公開法成立。中央省庁の行政文書の原則公開を義務づける。 5.24 周辺事態法等の新ガイドライン3法成立。日米安保体制新段階へ。《*資料 2》 6.11 厚生省（旧）、98 年の自殺者過去最高の 3 万人超、一人の女性の平均出産数は過去最低の 1.38 人と発表。 6.23 男女共同参画社会基本法公布。	1.14 青少幼年センター構想研究調査室が発足。 3.12 岡崎教区靖国問題専門委員会（以後『靖国委員会』と表記）公開学習会開催。 「植民地の皇国軍」林えいだい氏。 3.16 初めての脳死臓器移植についての見解発表。 3.26 大阪高裁にて宗宝裁判二審判決、「教行信証」（坂東本）等 43 件は宗派の所有に、「蓮如上人御影」等 335 件は大谷暢道氏の所有とする判決下る。 4.1 「いのちの絵画展」第 1 回開催。 ～5.9 4.1 愛知新城大谷短期大学新設。 4.7 宗宝裁判二審判決を不服として最高裁へ上告。 5.13 岡崎教区教区会有志で「ガイドライン法案反対の要望書」を宗務総長、宗議会議長に提出。《*資料 1》 6.1 靖国委員会、『資料集 I 戦時下の教団の歩み～年表編』発行。 6.9 靖国委員会公開学習会開催。 「日本兵における『悲しみ』の問題」野田正彰氏。 6.15 宗議会、ガイドライン関連法に対して遺憾の意を表明。 《*資料 3》 6.16 参議会、不戦の誓いを新たにする旨の決議。《*資料 4》 6.25 「寺院教会条例の施行に関する臨時措置条例」（遵守効力期間一年間延長）。※坊守の呼称に関するもの 6.30 『教化研究』119/120「特集・真宗と国家Ⅳ下〈中国東北戦争期・後編〉」発行。

※年表の見方 ①主語が大谷派の時は主語（大谷派は～）を省略します。 ②日付不明の時は（―）印。

1999 年（平成 11 年）

7.29 衆参両院に憲法調査会を置く改正国会法成立。 8.6 野中広務官房長官が記者会見で、A級戦犯を分祀し、靖国神社を純粋な特殊法人とする案を示す。 8.9 国旗・国歌法成立。〈日の丸〉〈君が代〉法制化。《*資料 5》 8.12 通信傍受法・組織犯罪処罰法・改正刑事訴訟法の組織犯罪対策3法と改正住民基本台帳法成立。 8.13 改正外国人登録法成立、在日外国人指紋押捺義務を全廃。 9.27 横浜地裁にて、県知事と県議会議長の即位の礼・大嘗祭への参列に合憲の判決。（神奈川・即位大嘗祭訴訟）。 9.30 茨城県東海村の民間核燃料加工会社 JCO の施設で臨海事故。作業員ら 100 人が被曝、付近住民 31 万人に避難勧告、のち社員 2 名死亡。 10.2 「憲法 9 条－世界へ未来へ連絡会（9 条連）」第 1 回全国総会（代表ダグラス・ラミス、樋口陽一他 7 名） 10.4 自自公 3 党、連立政権で合意。 10.21 最高裁、箕面市戦没者遺族会による忠魂碑前での慰霊祭への市の補助金支出は合憲と判決。 11.19 政府、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の要請で東ティモール避難民支援のため自衛隊輸送部隊の派遣を決定。 12.20 最高裁、韓国・朝鮮元 B C 級戦犯の補償請求棄却。立法的解決を示唆。 12.27 横山ノック大阪府知事がセクシャルハラスメント問題で辞職。 12.31 エリツィン・ロシア大統領辞任、プーチン首相、大統領代行に就任。	8.6 非武装平和を願う会、京都平和集会開催。 8.9 「真宗教団連合」、総理・閣僚の靖国神社への公式参拝中止を要請。《*資料 6》 8.12 大谷暢道氏、大谷祖廟の門扉開錠を求める訴えを京都地裁へ。 8.25 第 1 回「真宗本廟両堂等御修復準備委員会」開催。 8.30 宗務審議会「坊守の規定に関する委員会」開催。（第 1 回）。 9.1 『増補真宗大谷派勤行集』、改訂版『現代の聖典』『学習の手引き』を出版部より発行。 9.11 「死刑制度を問いなおし死刑執行の停止を求める声明」を発表。※第 2 回目（第 1 回は 98.6.29） 10.2 「東海村核燃料加工施設における臨界被ばく事故に対する要望書」を小渕総理に提出。 10.22 宗宝裁判、当派の上告を最高裁棄却。法宝物 300 件余が暢道氏側へ。 11.9 長崎教区、原子爆弾災死者収骨所落慶法要厳修。 11.10 京都府知事宛、財団法人「本廟維持財団」への指導を求める上申書を提出。（12.27 追加上申書を提出）。 11.28 組門徒会研修テキスト『真宗の教えと宗門の歩み』改訂。 12.2 吉崎別院院議会、享保 6 年同別院へ授与の御影による御影道中の厳修を決定。 12.11 「宗宝裁判」法宝物の大谷暢道氏への引き渡し。 12.18 「死刑制度を問いなおし死刑執行の停止を求める声明」を発表。（第 3 回）。 12.27 大谷暢順氏を代表役員とする宗教法人「本願寺」が 1999 年 6 月に法人設立の認証を受けていたことが判明、京都府知事宛の追加上申書を提出。
---	--

2000 年（平成 12 年）

政 治 ・ 社 会	大 谷 派
1.28 新潟県三条市の行方不明少女、9 年ぶりに保護。 2.6 大阪府知事選、太田房江氏が当選、初の女性知事誕生。 3.18 台湾総統選挙、最大野党民主進歩党の陳水扁氏が当選、初の政権交代。 3.26 プーチン・ロシア大統領代行兼首相、大統領選で圧勝。 4.1 介護保険制度スタート。 4.2 小渕首相、脳梗塞で緊急入院。4.4 早期回復困難で小渕内閣総辞職。5.14 没（62 才）。 4.5 自民党、森喜朗を総裁に選出。自公保 3 党連立の森内閣成立。 4.9 石原都知事が、自衛隊の式典で、大災害時は第三国人が騒動を起こすので治安出動が必要と発言。 5.1 豊川市の高 3 男子、「人を殺す経験」を願望。主婦殺害。 5.3 佐賀県の 17 才少年、高速バスを乗っ取り、女性乗客を刺殺。 5.14 森首相、「日本は天皇を中心とする神の国」と発言。 5.17 児童虐待防止法成立 6.2 衆議院解散。昭和の日法案は廃案。 6.14 金大中大統領・金正日総書記「南北共同宣言」。 6.25 衆議院総選挙。与党三党激減。共産党惨敗。民主・社民・自由は議席増。	1.26 全日本仏教会第 24 期会長に大谷暢顕門首が就任。（任期 2 年）。 3.13 真宗本廟両堂等本格調査開始。 3.14 井波別院問題、宗派と瑞泉寺を守る会和解合意。 3.29 名古屋高裁、井波別院建物明渡請求訴訟、大谷暢道氏の控訴を棄却。宗派の勝訴。 3.31 北海道教区、「有珠山噴火災害対策本部」を設置。 4.14 靖国委員会、公開学習会開催。 「“国家・国土”と“浄土”」和田 稠氏。 4.16 藤元正樹氏（兵庫県龍野・円徳寺）逝去（70 才）。 4.27 宗務審議会「坊守の規定に関する委員会」答申を提出。 5.9 中国・玄中寺に大谷榮潤氏の顕彰碑建立。 5.20 「神の国」発言に対し書簡を送付、森首相に発言の撤回を求める。《＊資料 7》 5.25 靖国委員会、移動学習会開催。堺市「平和人権子どもセンター・教科書資料館」吉岡数子氏。 6.1 真宗教団連合、森首相「神の国」発言の撤回を求める要請文を送付。《＊資料 8》 6.7 「らい予防法」違憲国家賠償請求訴訟に対する大谷派の見解。 6.13 宗議会、上記の見解を受けての決意表明を決議。 6.13 宗議会、「神の国」発言への抗議声明を決議。《＊資料 9》 6.23 高木顕明師の復権・顕彰に向けて遠松忌法要厳修。引き続き 24～30「人権と文化」新宮フォーラム 2000 を開催。 6.27 「寺院教会条例」の抜本的改正を行なうまでの間遵守効力期限を廃止し、現行規定のまま運用。

2000 年（平成 12 年）

7. 2 雪印乳業集団食中毒事件。 7. 4 第 2 次森内閣発足、所信表明で教育基本法を「抜本的に見直す必要がある」と発言。 7. 6 母親をバットで殺害した少年（17）が自転車で岡山から北海道へ行く途中、秋田で逮捕。 7. 8 三宅島の雄山噴火。 7.19 自民党の「靖国問題に関する懇談会」が発足。99 年 8 月の野中案の検討に入るが、靖国神社などの反対で立ち消えに。 9.15 シドニーオリンピック（高橋尚子金メダル獲得）。 ～10. 1 10.15 田中康夫長野県知事に当選。 11. 7 米大統領選挙、共和党ブッシュ・民主党ゴア両候補がフロリダ州で大接戦。集計をめぐり法廷闘争へ。 11.29 花岡事件、東京高裁で和解成立。 11. ー 「新しい歴史教科書をつくる会」が、中学校教科書の採択権を教育委員会に集中するよう求める運動を開始。 12. 8 少年法改正施行、刑罰対象年齢を 16 才から 14 才に引き下げ。 12. 8 女性国際戦犯法廷開かれる。従軍慰安婦制度について、当時～12 の国際法に照らして、天皇有罪と国家の責任を認定する判決。 12.11 愛知県半田署、3 才の長女を餓死させた容疑で 21 才の夫婦を逮捕。 12.13 連邦最高裁判決でブッシュ大統領勝利確定。 12.15 1986 年に事故を起こしたチェルノブイリ原発が永久閉鎖。 12.22 教育改革国民会議（森首相の私的諮問機関）、教育基本法の見直しを提言。	7. 1 「宗務総合企画検討会議」規程施行。 7. 1 第 3 期第一次本山指定推進員養成講座始まる。 7. 8 第 1 回東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動開催。京都で平和～9 行進。 7.11 最高裁、井波訴訟について大谷光道（暢道）氏の上告を棄却。宗派の勝訴確定。 8. 9 第 1 回首都圏学事構想企画推進会議開催。 8.11 「真宗教団連合」、総理・閣僚の靖国神社への公式参拝中止を要請。 8.21 米国未臨界核実験に対し、米国大統領に抗議文提出。（12.18 にも）。 9. 6 ロシア未臨界核実験に抗議文提出。 9.12 東海地方集中豪雨災害に見舞金。 10. 7 鳥取県西部地震の被災地に見舞金。 11. 9 光道氏に対する建物明渡訴訟。 松プロに対する映画収益訴訟。 11.30 「死刑制度を問いなおし死刑執行の停止を求める声明」を発表。（第 4 回）。
---	--

2001 年（平成 13 年）

政 治 ・ 社 会	大 谷 派
1. 6 中央省庁再編成（1 府 12 省庁に）。 2. 9 ハワイ沖で、水産高実習船「えひめ丸」が米原潜と衝突沈没。 2. 20 田中長野県知事「脱ダム宣言」。 3. 1 アフガニスタンのイスラム原理主義勢力タリバンが国内の仏像遺跡破壊を開始。 3. 28 米国、地球温暖化防止の〈京都議定書〉不支持を表明。 4. 1 情報公開法施行。 4. 3 教科書検定、「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書（扶桑社版）が合格。 4. 6 DV（ドメスティックバイオレンス）防止法成立。 ※ドメスティックバイオレンス…配偶者・パートナーからの暴力 4. 26 小泉内閣成立。公明・保守党との3党連立、外相に田中真紀子。 5. 11 熊本地裁にて、ハンセン病賠償訴訟で国側、敗訴。23 日控訴を断念。	1.8~10 長崎にて、「原子力行政を問い直す宗教者の会」が全国集会を開催。 1. 20 靖国委員会、公開学習会開催。 「なぜ、真宗遺族会なのか」西山誠一氏。 1. 30 インド大地震に見舞金。 3. 6 バーミヤン仏像破壊命令に対し国連へ要望書提出。 3. 22 要望書に対する国連からの返信届く。 3. 23 靖国委員会、公開学習会開催「帰命と礼拝」藤場俊基氏。 4. 11 芸予地震に見舞金。 4. 15 五辻實誠元宗務総長逝去。首都圏学事構想・情報紙「アンジャリ」創刊。 4. 25 靖国委員会、「見真大師」の諡号（しごう）を「親鸞聖人」に書き換えの要望書を宗務総長に提出。《*資料 10》 4. 27 京都府知事に上申書提出。維持財団寄附行為変更の認可申請を認めないよう要望。 5. 10 「東京本願寺」が名称を「浄土真宗東本願寺派本山東本願寺」に変更。名称使用の中止を求める申入書を送付。 5. 11 「ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟」判決に対する意見を発表。 5. 15 靖国委員会、現地学習会開催。靖国神社にて「靖国神社の現況について」西川重則氏。

2001 年（平成 13 年）

6. 8 大阪、池田小で、乱入者に児童 8 人刺殺される。 7. 9 政府、韓国・中国からの歴史教科書修正要求に対し、「近現代史の記述に誤りなし」と回答。 7. 29 第 19 回参院選、自民大勝。 8. 13 小泉首相、靖国神社へ参拝。 9. 11 米国同時多発テロ。 9. 11 来年度に中学で使われる歴史教科書は扶桑社版が 521 冊と文部科学省発表。全体の 0.039%。 9. 19 政府、米国の反テロ行動支援を決定。 9. 22 千葉県で日本初の BSE 感染を確認。 10. 7 米軍、アフガニスタンを空爆。 10. 8 小泉首相、中国訪問。中国に対する「侵略」を謝罪。 10. 10 野依良治、ノーベル化学賞受賞。	5. 21 授与物の名称改正、大師号の使用中止。 6. 5 真宗教団連合、首相・閣僚の靖国神社参拝中止要請文を提出。 6. 12 「ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟」判決を受けて、念仏者として実践に立ち上がることを表明する決議。 6. 30 『教化研究』124/125「特集・真宗と国家Ⅴ上〈日中戦争期・前編〉」発行。 7. 8 第 2 回東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動開催。京都で平和行進。 7. 22 モンゴル大雪害に見舞金。 8. 3 首相の靖国神社公式参拝中止を再度強く求める要請文を提出。（真宗教団連合） 8. 13 教団連合、首相の靖国参拝に対し、遺憾を表明。大谷派、抗議を表明。《＊資料 11》 9. 3 平沼赳夫・鈴木宗男両議員の「単一民族発言」問題に対する受けとめを発表。 9. 12 同時多発テロに対する総長コメント。《＊資料 12》 9. 17 宗議会議員選挙。 9. 21 小泉総理・ブッシュ大統領に報復の自制を求める要望書を提出。《＊資料 13》 9. 25 ニューヨーク市へ見舞金。 9. 27 アメリカの未臨界核実験に対する抗議文を送付。 10. 17 国際的テロリズムの行為並びに報復のための武力行使中止を求める決議文を送付。《＊資料 14》 10. 22 三浦崇内局発足。
--	--

2001 年（平成 13 年）

10.15 小泉首相、韓国訪問。首脳会議で「反省とおわび」、日韓歴史教科書共同研究で合意。 10.29 テロ 3 法案、参院で可決成立。《*資料 15》 11. 1 首相靖国参拝違憲訴訟、徴兵された韓国人を含む 631 名大阪地裁へ提訴。（大阪訴訟）。 11. 1 首相靖国参拝違憲訴訟、四国訴訟団 64 名松山地裁へ提訴。（四国訴訟）。 11. 1 首相靖国参拝違憲訴訟、九州・山口訴訟団 211 名、福岡地裁へ提訴。（九州・山口訴訟）。 11. 1 小泉首相、靖国訴訟団に対して「おかしい人たち」と発言。 11.10 世界貿易機関（WTO）、中国加盟を承認。 11.13 アフガニスタンの反タリバン勢力北部同盟、首都カブールを制圧。 11.28 米国籍付け会社、日本国債を主要 7 ヶ国中最低に格下げ。 12. 1 皇太子妃雅子、女兒敬宮愛子を出産。 12. 7 首相と石原東京都知事靖国参拝違憲訴訟。240 名、東京地裁へ提訴。（東京訴訟）。 12.12 首相靖国参拝違憲訴訟、千葉地裁へ提訴。（千葉訴訟）。 12.19 福田官房長官の私的諮問機関、「追悼・平和祈念のための記念碑等施設のあり方を考える懇談会」（平和祈念懇）設置。 12.22 海上保安庁巡視船、奄美大島北西で、停船命令の無視を理由に北朝鮮工作船と交戦。工作船は沈没。 12.25 大阪地裁にて、小泉首相「おかしい人」発言に対し、靖国訴訟の原告代表らが名誉毀損で提訴。	10.22 靖国委員会、公開学習会開催。 「靖国から問われる真宗門徒の信心」菅原龍憲氏。 11. 1 「真宗大谷派、靖国訴訟を支援する会」結成。 11.14 大谷祖廟門扉開錠請求訴訟の不当判決に対し控訴。 12.18 アメリカの未臨界核実験に対し抗議。 12.21 アフガニスタン難民に救援金。 12.27 「死刑制度を問いなおし死刑執行の停止を求める声明」を発表。（第 5 回）。
---	---

2002 年（平成 14 年）

政 治 ・ 社 会	大 谷 派
1.20 アフガニスタン復興支援会議、東京で開催。45 億ドルの援助を決定。 1.23 雪印食品、輸入牛肉を国産と偽装、BSE 発生による国の買取制度を悪用。2.22 会社解散を決める。8.6 日本ハム子会社でも偽装が発覚。 1.29 ブッシュ大統領、北朝鮮・イラク・イランを「悪の枢軸」と一般教書演説で非難。 3.4 鈴木宗男衆議院議員北方四島支援業者選定に関与の疑惑、自民党離党。6.12 幹旋収賄罪で逮捕。 3.12 辻本清美社民党衆議院議員、秘書給与の詐取疑惑の責任をとり議員辞職。 3.18 加藤紘一衆議院議員、秘書の脱税容疑逮捕で自民党離党。4.9 議員辞職。 4.－ 文部科学省、『心のノート』の配布を始める。 4.12 佐賀地裁にて、自治会費と神社費の一括徴収は、憲法の趣旨に反して違法との判決。確定。 4.16 政府、武力攻撃事態法案など有事法制関連 3 法案の提出を決定。《*資料 17》 4.21 小泉首相、靖国神社へ繰り上げ参拝。	1.26 西山誠一氏（大聖寺教区上宮寺門徒）から戦没者院号法名が宗派に返還される。《*資料 16》 2.1 親鸞仏教センター新事務所において業務開始。 2.5 各教区からの課題抽出を受け、2001 年度「中央同朋会議」開催。 2.6 柏原祐泉董理院董理逝去。 2.13 靖国委員会、公開学習会開催。 「現代の靖国を問う」丸山照雄氏。 2.15 アメリカ合衆国及びイギリスの共同未臨界核実験に対する抗議文を提出。 3.14 古賀制二元宗務総長逝去。 3.22 御影堂ほか 15 棟の建物・築地塀登録有形文化財に選定される。 3.31 東京教区「真宗会館」にて原子力被害者支援チャリティーバザー開催。 4.1 教学研究所長に玉光順正氏就任。 4.2 大江健三郎氏、「全戦歿者追弔法会」に記念講演。 4.22 小泉首相の靖国神社公式参拝に対し宗務総長名により抗議文。《*資料 18》

2002 年（平成 14 年）

5. 3 朝日新聞阪神支局襲撃事件（'87 年）、時効成立。 5.31 第 17 回サッカーワールドカップ日韓大会、ソウルで開幕。 6.30 横浜で閉幕。 7. 9 最高裁にて、大分県知事の^{すきさいでんぬきほ}主基斎田拔穂の儀参列に対して合憲判決。 7.11 最高裁にて、鹿児島県知事の大嘗祭参列に合憲判決。 7.13 ニューヨークの国連本部で開催予定だった原爆展が退役軍人団体の圧力で中止に。 7.14 靖国神社遊就館、新装開館。 7.30 新しい国立追悼施設をつくる会（民間有志、西本願寺総長武野以徳を含む、民主党による支援）小泉首相に申入書提出。 7.31 ホームレス自立支援法が成立。 8. 5 住民基本台帳ネットワークシステム、スタート。'03. 8.25 本格稼働。 8. 9 田中真紀子衆議院議員、公設秘書給与流用疑惑の責任をとり議員辞職。 8.27 東京地裁、中国人提訴の旧日本軍 731 部隊・細菌戦損害補償裁判判決で細菌戦を初認定。賠償は棄却。	5.14 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌基本計画策定委員会「中間報告」を提出。 5.14 靖国委員会、現地学習会開催。 橿原市隣保館・橿原神宮・洞部落跡を現地学習。 5.15 岡崎教区教区会有志、「有事法制に反対する声明」を出し、小泉首相に送付。《*資料 19》 5.16 第 4 回真宗大谷派・ハンセン病療養所交流集会「草津宣言」採択。 5.16 真宗大谷派国会議員同朋の会結成。 6.11 宗議会、有事法案の撤回を求める決議。《*資料 20》 6.20 菊池顕正、里雄康意両参務辞任。新参務に日谷法泉、林治両氏。 7. 1 災害救援本部設置。 7. 6 第 3 回東西本願寺を結ぶ非武装・平和共同行動開催。京都で平和行進。 7.22 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌準備本部開所。 7.25 大谷祖廟「門扉開錠等請求控訴事件」の大阪高裁判決を不当として最高裁へ上告。 8. 5 衆議院有事法制特別委員会での政府見解に対する抗議文提出。《*資料 21》 8. 7 真宗教団連合、首相・閣僚による靖国神社公式参拝中止要請。 8.15 真宗大谷派・靖国訴訟を支援する会、『御身ひとりのことにあらず』創刊号発行。 8.30 南米開教区開教 50 周年記念法要「第 9 回世界同朋大会開催」。
---	--

2002 年（平成 14 年）

9. 1 田中康夫、県議会の不信任決議を受けた長野県知事出直し選挙で再選。 9. 3 水戸地裁にて、J. C. O 臨界被曝事故の被害住民 2 名が損害賠償を提訴。 9. 17 小泉首相、初の訪朝で金正日総書記と会談。日本は植民地支配を謝罪。北朝鮮は日本人拉致を認め謝罪。国交正常化交渉再開で一致し、「日朝平壤宣言」に調印。 9. 19 東京高裁にて、神奈川・即位大嘗祭訴訟に合憲の判決。 9. 20 米国、「米国安全保障戦略」発表、国際テロには先制攻撃も辞さず。 9. 30 首相靖国参拝(01. 8 月・02. 4 月)訴訟団 81 名、那覇地裁へ提訴。(沖縄訴訟)。 10. 8 小柴昌俊、ノーベル物理学賞。田中耕一、ノーベル化学賞受賞決定。 10. 15 北朝鮮に拉致された 5 人の日本人、帰国し家族と再会。 10. 23 チェチェン共和国武装グループ、モスクワの劇場を占拠。10. 26 制圧、40 人余射殺、人質の犠牲者 128 人。 11. 1 組合員に組合の脱退と退職を迫ったとする“強要罪”の容疑で、J R 東労組と関係者宅 64 ヶ所の家宅捜査、7 名の組合員の逮捕、1,094 点の物品の押収。 11. 8 国連安保理、イラクの大量破壊兵器査察の完全実施を求める決議を採択。11. 13 イラク受諾。大量破壊兵器査察、4 年ぶりに再開。 11. 14 中教審、「新しい時代にふさわしい教育基本法」をとの中間報告を文部科学大臣へ提出。 12. 16 海上自衛隊、米英軍後方支援のためイージス艦派遣。(対米支援では初)。 12. 19 盧武鉉（ノ・ムヒョン）、韓国大統領に当選。	9. 19 「死刑制度を問いなおし死刑執行の停止を求める声明」を発表。(第 6 回)。 9. 25 内局及び宗務所内各部門の管理職を対象にセクシャルハラスメント防止実践研修会開催。 9. 27 アメリカ合衆国の未臨界核実験に対する抗議文を提出。 10. 17 真宗教団連合、有事関連 3 法案の撤回を求める要請文。《*資料 22》 11. 11 井波別院正常化に向けた関係者の尽力が実り、同別院へ輪番入寺。 11. 21 青少年センター準備室開所。 12. 11 御遠忌・御修復両委員会から「最終報告」が提出される。 12. 28 御依頼に関する委員会の「最終報告」が提出される。
---	--

2003 年（平成 15 年）

政 治 ・ 社 会	大 谷 派
1.10 北朝鮮、核不拡散条約脱退を宣言。 1.14 小泉首相、靖国神社参拝。 2.11 埼玉県入間市でネット心中の男女3人の遺体発見。以後続発する。 2.15 世界約60ヵ国、600以上の都市で、イラク戦争反対の平和デモ、1000万人以上が参加。 2.17 大阪地裁にて、台湾原住民を中心とする原告236名による、小泉首相靖国参拝違憲第二次訴訟。（台湾訴訟）。 2.18 北京で、脱北者4名が日本人学校に駆け込み。 3.20 イラク戦争開始。4.9米英軍、バグダット制圧、フセイン体制崩壊。5.1ブッシュ大統領、戦争終結宣言。 3.20 中央教育審議会（中教審）、教育基本法改正についての答申を文部科学大臣へ提出。 3.23 『千と千尋の神隠し』、アカデミー賞受賞。 3.－ 中国広東省、香港などでSARS集団発生。7月の終息まで死者774人。 4.13 石原慎太郎、東京都知事に再選。 4.21 経済同友会、「憲法問題調査会意見書－自立した個人、自立した国たるために」発表	1.14 真宗教団連合、小泉首相の靖国神社参拝に対する抗議文を提出。大谷派としてのコメントはなし。《*資料23》 1.24 靖国委員会公開学習会開催。（同推会と共催にて実施）「靖国から問われる真宗門徒の信心」枚政之氏。 2.3 参務5名（高浜純雄・杉浦義孝・但馬 弘・日谷法泉・林 治）辞任、三浦崇宗務総長、新たに5名の参務（藤野 護・大城雅史・内記達也・黒川紘紀・高木文善）を任命。 2.4 全日本仏教会より、中教審へ教育基本法改正に関する要望書を提出。《*資料24》 2.28 宗務総長、イラクへの武力行使に反対する声明。《*資料25》 3.11 第41回宗議会（臨時会）三浦崇宗務総長、辞意を表明。 3.11 朝鮮学校をはじめとするアジア系学校出身者への大学入学資格未認定措置に対する抗議。 3.12 宗議会、イラクへの武力攻撃に反対し、日本政府の戦争協力にも反対する決議。《*資料26》 3.12 宗参両議会、宗務総長に熊谷宗恵氏を指名。 3.19 イラクへの武力行使に対する抗議と戦争中止を求める声明。《*資料27》 3.20 靖国委員会、名古屋教区「平和展」スタッフ交流会開催。 3.27 京都地裁にて、内事建物・聖護院別邸建物明渡請求訴訟で宗派勝訴。大谷光道氏は控訴。 4.2 真宗大谷派・靖国訴訟を支援する会、『御身ひとりのことにあらず』第2号発行。

2003 年（平成 15 年）

5.23 個人情報保護法案成立。 6.6 有事法制関連3法案成立。 6.21 福岡で親子4人殺害される。後に中国人留学生の犯行と判明。 7.9 長崎男子児童誘拐殺人事件の容疑者として、中学1年の男子を事情聴取。 7.10 性同一性障害の人たちが戸籍の性別の変更をできるとした特例法が衆議院で全会一致で成立。 7.13 イラク統治評議会発足。 7.22 米軍、フセイン大統領の長男ウダイ、二男クサイを射殺。 7.26 イラク復興支援特別措置法成立。「非戦闘地域」への自衛隊派遣が可能となる。《*資料 29》 8.19 バクダットのイラク国連事務所で爆弾テロ、デメロ代表ら死者24人。 8.25 住民基本台帳ネットワークが本格稼働。 8.27 北朝鮮の核問題などをめぐり、初の6ヵ国協議。（北朝鮮、米中韓ロ日）。 9.11 東京市ヶ谷、防衛庁メモリアルゾーン自衛隊殉職者慰霊碑、大規模な式典を可能にするための整備完了に伴う披露行事開催。	5.1 参議会議員改選。 5.22 アニメーション映画「蓮如物語」配給収入等請求事件で和解が成立。 6.11 宗議会、有事関連3法案の成立に抗議し、「日本国憲法」の平和主義の原則に立ち戻ることを求める決議。及び、議会の不戦決議の内実化を願い、時代社会の様々な問題に対応できる宗務機構の早期具体化を求める決議。《*資料 28》 6.12 参議会、宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌並びに真宗本廟両堂等御修復事業完遂に向けての決議。 6.17 靖国委員会公開学習会開催。 「挙国一致は個を殺す」久保山教善氏。 7.1 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌本部開所。 7.4 第4回東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動開催。京都で平和行進。 8.25 青少幼年センター準備室公開学習会「教育と戦争」。 講師・高橋哲哉氏。 9.13 「死刑執行の停止、死刑制度の廃止を求める声明」を発表。（第7回）。
--	---

2003 年（平成 15 年）

9.15 阪神タイガースが、18 年ぶりにセ・リーグ`優勝。 9.20 自民党総裁選、小泉首相が再選。 9.24 民主・自由党合併合意。 9.26 大阪地裁にて、小泉首相「おかしい人」発言名誉毀損訴訟、「首相の発言は不適切」とするも、原告の賠償請求は棄却。原告側控訴せず、確定。 10.15 中国、初の有人宇宙船〈神舟 5 号〉の打ち上げに成功。 10.23 東京都教育委員会、卒業入学式における「日の丸・君が代」強制の通達を出す。以降、教職員 200 名以上が減給、強制研修等の処分を受ける。 11. 9 第 43 回総選挙。(自・公両党 10 減の 237、民主 137 から 177 へ増。共産・社民惨敗)。 11.15 土井たか子社民党党首辞任。後任に福島瑞穂幹事長。 11.15 国立ハンセン病療養所菊池恵楓園入所者らの宿泊を黒川温泉のホテルが宿泊拒否する。 11.19 第 2 次小泉内閣成立。 11.29 日本人外交官 2 名とイラク人運転手、イラク北部で殺害される。 12. 9 政府、自衛隊イラク派遣の基本計画を決定。 12.13 イラク駐留米軍、イラク・ティクリート近郊でフセイン大統領を拘束。 12.14 平和遺族会代表小川武満氏逝去。 12.19 リビア、大量破壊兵器の破棄を表明。 12.23 米で BSE の牛発見。 12.26 自衛隊の先遣隊がクウェートとカタールへ出発。	9.20 アメリカ合衆国における臨界前核実験に対する宗務総長コメント。 9.26 第 1 回宗務改革推進委員会。 11.29 御真影動座式。 12. 5 ハンセン病回復者への宿泊拒否事件に対する真宗大谷派の見解。(同和推進本部長より発表)。 12. 9 イラクへの自衛隊派遣に関する宗務総長コメント。 《*資料 30》
--	--

2004 年（平成 16 年）

政 治 ・ 社 会	大 谷 派
1. 1 小泉首相、靖国神社に参拝。「私的な参拝」と説明。 1. 12 山口県内の採卵養鶏場で、鳥インフルエンザ発生。 1. 28 札幌地裁にて、イラク派兵差止訴訟。原告箕輪登（元衆議院議員・元防衛政務次官）。※ 05. 3. 23 箕輪氏に共感する 32 名による第 2 次訴訟提訴 2. 6 モスクワ地下鉄テロ。41 人が死亡。 2. 8 イラクに陸自本隊が到着。 2. 9 改正外為法成立。北朝鮮への経済制裁が可能に。 2. 11 吉野家、牛丼の販売を停止。 2. 16 米大使館前で抗議行動の女性、大使館員との口論を暴行罪として家宅搜索。 2. 23 名古屋地裁にて、「自衛隊イラク派兵差止の会」（代表池住義憲）提訴。 2. 27 大阪地裁、小泉首相靖国参拝に憲法判断せず、賠償請求棄却、公的参拝と認定。原告控訴。 3. 3 休日にビラ配布（『赤旗』号外）をした社会保険庁職員、国家公務員法違反で逮捕。 3. 11 スペインで列車テロ。約 200 人死亡。14 日の総選挙で、イラク派遣軍の撤退を公約にした野党が勝利。 3. 16 松山地裁、小泉首相靖国参拝に憲法判断せず。賠償請求棄却、参拝の公私を判断せず。原告控訴。 3. 17 「イラク派兵違憲訴訟の会・東京」発足。東京地裁へ一人ずつ次々と訴訟。（05. 5 月現在、佐高信ら 94 名が提訴）。 3. 19 自衛隊立川宿舎に反戦ビラを投函した 3 名、住居侵入で起訴。12. 16 東京地裁にて無罪判決。検察側控訴。	1. 1 真宗教団連合、小泉首相靖国神社参拝に対する抗議文を提出。（「真宗」誌に掲載されず。宗門独自の抗議文も前回に続き提出されず）。《※資料 31》 1. 9 イラン地震被災地に見舞金。 3. 4 真宗本廟御影堂御修復工事起工式。 3. 10 東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動実行委員会、宗務総長へ教育基本法改正反対の要望書を提出。 3. 29 宗務改革推進委員会の最終報告提出。 ～ 30

2004 年（平成 16 年）

4. 3 全国部落解放運動連合会（全解連・共産党系）終結大会、翌日、全国地域人権運動連合会（全国人権連）発足。 4. 7 福岡地裁、小泉首相靖国参拝に違憲判決。確定。《＊資料 32》 4. 7 改正児童虐待防止法成立。 4. 8 イラクで高遠菜穂子さんら日本人 3 名拘束。15 日に解放。 4. 14 イラクでフリージャーナリストら邦人 2 名拉致。17 日に解放。 4. 16 東京高裁にて、東京・即位大嘗祭訴訟に合憲の判決。現在、最高裁にて審理中。 4. 17 偽装牛肉事件で、浅田満・大阪府食肉事業協同連合会副会長を詐欺容疑で逮捕。 4. 22 北朝鮮で列車爆破。150 人以上死亡。金正日総書記の列車通過から 7 時間後。 4. 24 「教育基本法改悪をとめよう！全国連絡会」を東京にて開催。550 人参加。 4. 28 イラク、アブグレイブ刑務所での米兵によるイラク人虐待が発覚。 4. 30 大阪地裁にて、「自衛隊イラク派遣に反対する訴訟～関西」（代表小田実）提訴。 5. 1 中東欧 10 ヶ国が EU に正式加盟。 5. 7 福田官房長官年金未納問題で長官辞任。 5. 10 菅直人民主党代表年金未納問題で代表辞任。 5. 10 皇太子、「雅子妃の人格を否定するような動きがあった…」と発言。 5. 13 大阪地裁、小泉首相靖国参拝に憲法判断せず、賠償請求棄却、私的参拝と判断。原告控訴。（靖国台湾訴訟〈大阪二次訴訟〉03. 2. 17 の提訴）。 5. 18 民主党新代表に岡田氏。 5. 22 小泉首相、2 度目の平壤訪問。拉致被害者家族 5 名が帰国。 5. 26 静岡地裁にて、「イラク自衛隊派兵違憲裁判の会」提訴。	4. 2 愛知新城大谷大学（旧愛知新城大谷短期大学）第 1 回入学式。 4. 14 靖国委員会、公開学習会開催。 「戦犯教団に身をおく一人として一憲法と教育基本法の‘改正’の中からー」安西賢誠氏。 4. 21 靖国委員会、大垣教区「平和展」スタッフ交流会開催。（現地学習会） 5. 28 教育基本法改悪反対宗教者集会を東西本願寺宗議会議員有志が京都にて開催。
--	--

2004 年（平成 16 年）

5.27 イラクでフリージャーナリスト橋田信介さんら 2 名殺害。 5.27 改正 DV 防止法成立。 6.1 佐世保市にて、小 6 女子が同級生に首をカッターナイフで切られ死亡。 6.2 小泉首相、「人生いろいろ」発言。 6.10 「九条の会」発足。《*資料 34》 6.10 三菱自動車元社長ら、業務上過失致死容疑で逮捕。以降、欠陥車隠しが続々発覚。 6.14 有事関連 7 法成立。《*資料 35》 6.15 特定船舶入港禁止特別措置法成立。 6.28 最高裁にて、神奈川・即位大嘗祭訴訟に合憲の判決。 6.28 イラク暫定占領当局、イラク暫定政府に主権を移譲。 7.4 WPN（ワールドピースナウ）のパレード参加者 3 名、警察の規制に抗議して逮捕、拘留。15 日釈放。 7.9 広島地裁、中国人強制連行・強制労働に対して、西松建設（東京）に賠償命令。（高裁レベルでの初の勝訴判決）。 7.11 参院選、民主党 50 議席、自民党は改選議席を下回る 49 議席で敗北。 7.18 北朝鮮拉致被害者の曾我ひとみさん、ジャカルタにて夫ジェンキンスさん、娘 2 人と再会、一家で帰国。 7.28 大阪地裁にて、「イラク派兵費用差し止め関西本人訴訟」提訴。 8.6 甲府地裁にて、「『派兵は決定的違憲』市民訴訟の会」提訴。 8.7 アジア杯サッカーで日本が 2 連覇、一部の中国人観客の反日行動が問題に。 8.9 美浜原発で蒸気噴出、作業員 5 人死亡。 8.13 米軍ヘリが沖縄国際大学敷地内に墜落。 8.13 巨人、渡辺オーナーが辞任。 8.13~29 アテネオリンピック、日本メダル総数 37 個で史上最多。	6.8 宗議会、議員提案「宗議会議員選挙条例の一部を改正する条例案」（住職の同意を得た教師に被選挙権を拡大する）を賛成多数で可決。 6.8 宗議会、「教育基本法『改正』に反対する決議」《*資料 33》 6.19 靖国委員会、公開学習会開催。 「わたしたちの『心』に、国家が侵入しようとしているーいま、『こころの総動員法』前夜ー」高橋哲哉氏。 7.1 式務部と参拝接待所を統合、「本廟部」に、教育部と青少年部を統合、「教育部」に、教務部と組織部を統合、「組織部」に、同和推進本部が「解放運動推進本部」となる。 7.2 第 5 回東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動開催。京都で平和行進。 7.6 第一期教化特別研修開講式。 7.12 教行信証（坂東本）修復完了奉告法要並びに引渡式。 7.12 大阪高裁にて、内事建物・聖護院別邸の建物明渡訴訟の和解成立。 7.14 大谷祖廟境内整備事業始まる。 8.2 岡崎教区教区会、教育基本法「改正」に反対する決議を採択、決議文を各機関へ送付。《*資料 36》 8.10 真宗教団連合、靖国神社公式参拝中止要請文を提出。 8.29 真宗大谷派全国仏教青年同盟規約改訂。
---	--

2004 年（平成 16 年）

8.24 ロシア旅客機 2 機、イスラム過激派による爆破テロで墜落。乗客 90 名が死亡。 8.29 自民党旧橋本派へ不正献金。東京地検特捜部、会計責任者を逮捕。 9.1~3 ロシア南部で学校テロ。300 人以上が死亡。 9.2 韓国の核関連実験発覚。 9.14 宅間守に死刑執行。 9.18~19 プロ野球選手会が史上初のスト。 9.20 「新日中友好 21 世紀委員会」第 2 回会合で、日本側座長小林陽太郎（富士ゼロックス会長）、首相の靖国参拝中止を要望。 9.27 第 2 次小泉改造内閣発足。 10.1 中日がセ・リーグ優勝。 10.1 イチローが大リーグ年間最多安打記録を更新。 10.6 「イラクに大量破壊兵器なし」と米政府調査団が最終報告。 10.13 集英社刊『週刊ジャンプ』連載中の漫画「国が燃える」（本宮ひろ志）南京大虐殺の描写に対する地方議員グループの抗議を受け、休載。 10.13 堤義明・コクド会長、西武鉄道株虚偽記載の責任をとって辞任。 10.15 水俣病、最高裁が国・県の責任認定。 10.20 台風 23 号が列島縦断。死者 90 人を超える。年間 10 個の台風上陸は過去最多。 10.23 新潟中越地震、死者 40 人、負傷者 4559 人、全半壊家屋 13,877 棟。 10.26~30 イラクで香田証生さんが拉致・殺害される。 10.28 皇居、園遊会にて天皇、「日の丸、君が代は強制でないことが望ましい」と発言。 11.3 ブッシュ米大統領再選。 11.8 名古屋市、フジチクグループによる偽装牛肉事件で幹部ら逮捕。	9.3 台風 16 号の被害に対して、高松市と四国教区へ見舞金。 9.13 第 1 回中央門徒戸数調査委員会。 9.16 「死刑執行の停止、死刑制度の廃止を求める声明」を発表。（第 8 回）。 10.1 『教化研究』133 号「特集 非戦—国家の祭祀を問う—」発行。 10.4 東京にて、「原子力行政を問い直す宗教者の会」全国集会開催。 10.12 靖国委員会、公開学習会開催。「教育基本法の“改正”を問う—宗教的情操をめぐって—」小武正教氏。 10.20 第 1 回教区及び組の改編に関する中央委員会。 10.31 三条教務所内に「真宗大谷派新潟県中越地震現地救援本部」を設置。 11.2 「神戸別院」離脱問題、大阪高裁にて和解成立。 11.26 大谷祖廟「門扉開錠等請求事件」の上告棄却。
---	---

2004 年（平成 16 年）

- | | |
|--|--|
| <p>11. 9 拉致問題で日朝実務者協議。横田めぐみさんの遺骨を持ち帰る。政府は 12 月、「DNA 鑑定で別人と判明」と発表。～ 14。</p> <p>11. 10 中国原潜が領海侵犯。</p> <p>11. 11 アラファト議長死去。</p> <p>11. 17 奈良市の小 4 女子、誘拐殺害される。容疑者は 12 月 30 日に逮捕。</p> <p>11. 21 チリで日中首脳会談、胡錦涛主席、靖国参拝中止を求める。</p> <p>11. 23 「自衛隊イラク派兵違憲訴訟の会・熊本」結成。</p> <p>11. 25 千葉地裁、小泉首相靖国参拝に、憲法判断せず、賠償請求棄却。公的参拝と認定。原告控訴。</p> <p>11. 26 政府、武器輸出 3 原則について、ミサイル防衛に限り、米国向け輸出を解禁する方針を決定。</p> <p>12. 3 東京地検、卒業式開始前に日の丸君が代反対のビラを配布した元高校教員藤田勝久氏を威力業務妨害で起訴。</p> <p>12. 6 陸自幹部が改憲案を、中谷元自民党憲法改正案起草委員長に提出していた事が判明。</p> <p>12. 8 仙台地裁にて、「自衛隊イラク派遣違憲仙台訴訟」提訴。</p> <p>12. 9 自衛隊のイラク派遣 1 年間延長を閣議決定。</p> <p>12. 14 宇都宮地裁にて、「イラク派兵違憲訴訟の会・栃木」提訴。</p> <p>12. 17 日本商工会議所「憲法改正についての意見」発表</p> <p>12. 23 東京都葛飾区亀有のマンションで日本共産党のビラを配布していた男性（仏教寺院住職）が住居不法侵入で逮捕、拘留。</p> <p>12. 26 インド洋津波、死者約 22 万人。</p> <p>12. 30 紀宮、婚約内定発表。</p> <p>* この年、児童虐待、前年比 45.9% 増の 229 件で過去最悪。</p> | |
|--|--|